



3 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

地球は、太陽の自転する方向に対して、①少し傾いた状態で、自転しながら、②太陽の周りをまわっている。そのため、例えば日本に近い場所では四季の変化があり、北極や南極に近い場所では、(あ)「白夜」という現象なども見られる。

地球上の国や都市などの位置は、緯度と経度を使って表すことができる。緯度と経度を使うと、東京のおよその位置は北緯(い)度、東経(う)度と表すことができる。

(1) 下線部①について、その傾きの角度として最も適当なものを、次のア～ウの中から一つ選びなさい。

- ア. 12.3度 イ. 23.4度 ウ. 34.5度

(2) 下線部②のことを、文章中の「自転」に対して、何といいますか。

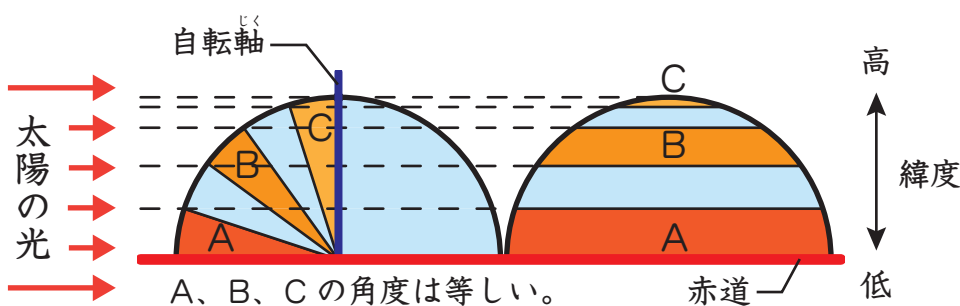
(3) 空らん(あ)に当てはまる文節として最も適当なものを、次のア～エの中から一つ選びなさい。

- ア. 一日中太陽が沈まない
イ. 一日中太陽が出ない
ウ. 一日中月が沈まない
エ. 一日中月が出ない

(4) 空らん(い) (う)に当てはまる数字を答えなさい。

(1)		イ
(2)		公転
(3)		ア
(4)	い	36
(5)	う	140

4 次の図は、地球への太陽光の当たり方を表しています。あとの問いに答えなさい。



(1) この図が示している太陽光の当たり方は、一年のうちどの日のものですか。最も適当なものを、次のア～エの中から二つ選びなさい。

- ア. 夏至 イ. 冬至
ウ. 春分の日 エ. 秋分の日

(2) 図が示している日に、最も気温が高い場所はどこですか。A、B、Cから選び、選んだ理由も説明しなさい。

(1)		ウ	エ
(2)	場所	A	
	理由	例) 太陽光を受ける面積が3つのうち最も広く、また垂直に近い角度で太陽光を受けるから。	